



【自社ブランド商品 CANGAL】
 ネイルを傷つけず、缶の開封ができる美と
 実用性を兼ねた商品。当社の金属加工技術
 を集約し、1つ1つ手作業で仕上げます。

- 本社所在地：新潟県三条市西大崎3-18-37
- 事業概要：農業機械、医療機器、アウトド
 ア製品、電子機器等の金属部品製造
- 常時使用する従業員：78人
 （グループ全体・2025年5月時点）
- 現在の売上高：10.8億円
 （グループ全体・2025年3月期）
- 法人番号：4110002016839
- Web：<https://ishida-ss.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
 石田 康史

お客様の想いを「モノづくり」を通してかたちにし、
 100年企業に向かって広く地域社会に貢献していく

先代や職人が紡いできた技術と経験、ロボット等の最先端技術との融合、数々の挑戦と想いが詰まった
 「力強い」会社です。農業、医療、アウトドア等の産業において、70余年コツコツと積み上げたお客様か
 らの信頼と実績は私たちの財産です。創業100年に向け、あらゆる分野での金属製品製造にお応えし、
 「三条・燕に石田製作所あり」と呼びいただけるよう、更なる事業拡大と社会貢献を進めて参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高達成に向け、産業分野の拡大により毎年20%
 程度の成長と、M&Aによる子会社の売上増加を目指す。



課題

- ・ 航空宇宙・防衛産業製品の開発及び量産体制確立
- ・ 表面処理、塗装等の当社未取得の金属加工技術の承継
- ・ 大手企業や海外企業との取引実績の蓄積
- ・ 次期参入産業の選定

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

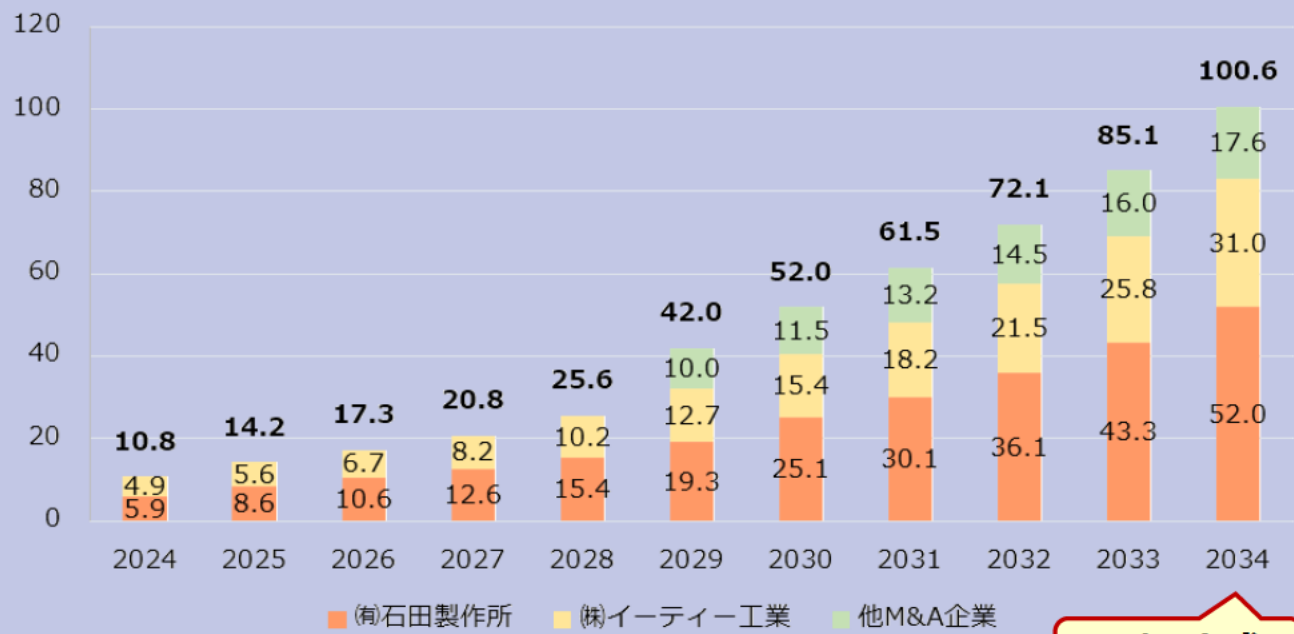
- ・ 生産量拡大に向けた、燕市拠点における工場拡張及び先端
 設備への投資
- ・ 航空宇宙・防衛に特化した品質マネジメントシステムであ
 るJIS Q 9100社内浸透のための従業員教育の徹底
- ・ 後継者不足に悩む近隣金属製品製造業との友好的M&A
- ・ 参入可能な産業の継続的な模索
- ・ 海外向け製品の開発及び販路開拓

実施体制

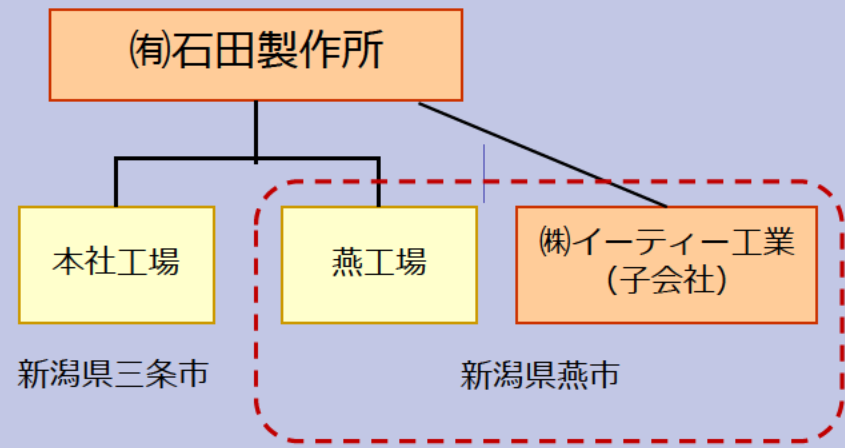
- ・ 社長、常務のタッグによる事業拡大の推進
- ・ 多様で経験豊富な従業員の活用
- ・ 金属加工全般においてあらゆる顧客ニーズに対応できる生
 産体制への転換
- ・ 本社工場、燕工場および子会社でのシナジー発揮
- ・ 事業譲渡により得た大手メーカーとのコネクションの積極
 活用

売上高100億円実現に向けた具体的措置

- 当社グループにおいて一大拠点である燕市の生産基盤を強化します。子会社工場の増改築により生産スペースを確保し、本社工場の一部機能を集約します。同時に燕工場にも先端設備を導入し、爆発的な売上拡大のために必要となる生産量の増加を目指します。
- JIS Q 9100を取得しても、社内事務局のみが推進し、代表者や従業員が内容を把握していない企業は多くあります。他社と差別化するために、完璧な品質保証体制にするべく、品質保証担当者による定期的な社内勉強会を実施し、代表者を始め全従業員に把握させる計画を進めています。
- 金属製品製造の技術には、表面処理や塗装等、当社がまだ未取得のものがあります。後継者不足に悩む近隣企業との友好的なM&Aにより、迅速な技術獲得と雇用維持を両立し、更なる事業領域の拡大と地域貢献を図ります。



【現状の体制】



目標達成